

チャリティー北海道歌まつりin白老

日時 11月7日(日) 13時(開場12時30分)
会場 白老コミセン 講堂
内容 一般のカラオケ自慢による歌と、ゲストの演歌歌手・走裕介さんによるステージです。走さんは2009年デビュー。日本コロムビアレコードに所属しシングル、アルバムを多数リリース。民放ラジオで番組を持つなど活躍しています。新曲「一期一会」がヒット中。
入場料 前売り2,500円(税込み、当日も同じ) 取り扱いはスーパーくまがいほか。
※益金の一部は町社会福祉協議会に寄付します。
詳細 同まつり実行委員会
堀江 ☎090-6875-1821

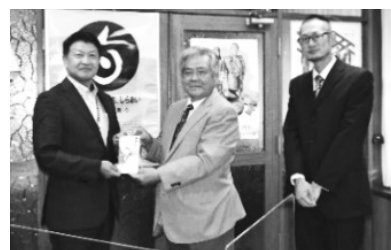
町、環境町民会議「しらおい環境セミナー」

日時 11月27日(土) 13時
会場 町総合保健福祉センター(いきいき4♥6) 交流センター
講師 島下靖博さん(日高南部森林管理署治山技術官) 飯田英雄さん(ひだか南森林組合治山事業班長)
演題 「夢は砂漠化しない～えりも岬緑化事業 68年の歴史 豊かな森に～」
締め切り 11月15日(月) ※無料
※11月25日(木)～27日(土)はいきいき4♥6で「白老の自然パネル展」を開催します。
詳細 同事務局 ☎82-5110

まちづくり 協力に感謝

子どもたちのスポーツ振興に寄付

白老町パークゴルフ協会(原松雄会長)と白老パークゴルフクラブ(金田功平支配人)から「子どもたちのスポーツ振興に」と8万3千円の寄付を受けました。9月4日に開催された愛好者チャリティー大会に参加した83名の参加費の全額を寄せていただきました。寄付は昨年続き2回目となります。(9月21日)



地域振興に寄付

北海道郵便局長協会(佐々木靖理事長)から「地域振興事業」にと50万円の寄付を受けました。同協会は2013年の一般社団法人化を契機に地域貢献として、道内各地の自治体に同額の寄付をしています。町と日本郵便北海道支社は8月に包括委託契約を締結しています。(9月22日)



認定こども園などに新米寄贈

とまこまい広域農業協同組合(宮田広幸理事組合長)から、新米50kgの寄贈を受けました。お米は高品質ブランド米「たんとうまい」。堀弘幸代表理事専務は「今年も力強い支援をいただきおいしいお米を作ることができました。ぜひ味わってもらいたい」と話していました。町内の認定こども園、保育園の給食に活用されました。(10月5日)



小学校4校に図書購入費寄付

苫小牧地方法人白老地区会(清水尚昭会長、88社)から町内の小学校4校に図書購入費として計10万円の寄付を受けました。清水会長は「コロナ禍で外で遊べない子どもたちに少しでも多く良い本を読んでもらいたい」と話していました。安藤尚志教育長は「子どもたち喜んでもらえる本を選定したい」と感謝を述べました。(10月5日)



白老中学校の駐輪場など無償整備で感謝状

道南綜合土建株式会社(道見みちる代表取締役社長)に感謝状を贈りました。老朽化で使用できなかった駐輪場とさびついていた歩行者用柵の撤去作業を行い、新たな柵(3カ所)を設けるなどしました。道見翔太代表取締役副社長は「少しでも快適に安全に登下校してほしい」と話していました。(10月14日)

